

## 令和4年度 福生市障害者生活実態調査（案）

### 1 調査実施の目的

本調査は、令和5年度に実施する障害福祉計画などの見直しに向け、障害者の生活実態及び福祉施策に対する要望等を把握するため実施する。

### 2 調査の種類

調査の種類	調査対象	対象者数
障害者生活実態調査	身体障害者及び難病患者	約1,900人
	知的障害者	約400人
	精神障害者	約550人

### 3 調査方法

調査方法：郵送配布／郵送回収法

調査期間：令和4年11月～12月

【参考】前回のアンケート回収率（令和元年度実施）

調査の種類	配布数	有効回収数	有効回収率
障害者生活実態調査	2,701件	1,367件	50.6%

### 4 調査方針

市では従前より、障害者計画・障害福祉計画改定の基礎資料とするため、障害者基本法第11条第3項、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第88条第5項の規定に基づき、当該市町村における障害者の状況等を踏まえ、市町村障害福祉計画を作成するよう努めることとされていることから、計画改定の前年度に「障害者生活実態調査」として、市独自の調査票により実施してきた。

近年、発達障害児の増加が大きな課題となっており、発達障害児に対する支援ニーズが高まっていることから、今回の調査では、障害児の視点も踏まえ、調査項目を検討していく。

※実施については原則、郵送により調査票の配布、回収を行う。